

策定：2009年9月25日 社団法人 日本硝子製品工業会

「クリスタルガラス定義」

クリスタルガラスとは、酸化鉛を主要成分として含むガラス、および酸化カリウム、酸化バリウム、酸化チタニウムなどを主要成分として含むガラスで、高い透明度を有し、かつ屈折率 n_D が 1.520 以上（註 - 1）である。

このうち酸化鉛を 30% 以上含み密度が 3.00g/cm^3 以上のものを「フルレッドクリスタルガラス」、酸化鉛を 24% 以上含み密度が 2.90g/cm^3 以上のものを「レッドクリスタルガラス」、酸化鉛含有量が 24% 未満で酸化鉛単独もしくは酸化カリウム、酸化バリウム、酸化亜鉛と併せて 10% 以上含むものを「セミレッドクリスタルガラス」とそれぞれ呼び、また酸化鉛を含まず酸化カリウム、酸化バリウム、酸化チタニウム、酸化亜鉛など（註 - 2）を単独でまたは共に 10% 以上含むものを、主要成分を基にそれぞれ「カリクリスタルガラス」、「バリウムクリスタルガラス」、「チタンクリスタルガラス」などと呼ぶ。

（註 - 1）：酸化鉛を含まず酸化カリウムを主要成分とするクリスタルガラスはこの限りではない。

（註 - 2）：酸化ストロンチウム、酸化ランタンなど、酸化ナトリウム、酸化カルシウムを除く金属酸化物